

知っ得情報

衆議院議員選挙の 期日前投票について

衆議院選挙の区割りの改定に伴い川口市内の選挙区が2区と3区の地区に変更になっています。ご自分の投票する選挙区がどちらになるかで、期日前投票ができる場所が決まっています。

期日前投票で投票する際にはご確認の上でお出かけください。

期日前投票所の期間と選挙区

期日前投票所	選挙区	期日前投票期間	投票時間
市役所第一本庁舎	2区・3区	10月16日(水) ～26日(土)	8時30分～20時
川口駅前行政センター	2区		10時～20時
東川口駅前行政センター	3区		
神根支所	2区・3区	10月20日(日) ～26日(土)	10時～17時
安行公民館	2区		
芝支所			
新郷支所			
鳩ヶ谷庁舎			
戸塚公民館	3区		

※2区の方は3区の期日前投票所では投票できません。

※3区の方は2区の期日前投票所では投票できません。

※入場整理券の到着が遅れる可能性があります。入場整理券がなくても投票は可能ですが、お住まいの地区を確認のうえ投票可能な期日前投票所にお出かけください。



2024年10月13日 No.1763

日本共産党川口市議会議員団

川口市前川2-28-10

TEL.267-8411 FAX.261-3528

<https://www.kawaguchi-jcp.jp/>

金子ゆきひろ 松本さちえ 板橋ひろみ ふじしまとこ

契約金額(上位20者)

順位	業者名	代表者名	契約金額
1	フジタ・川口土建・新菱・ゲンエイ・浅倉・東光・佐野異業種建設共同企業体	常務執行役員支店長 三浦隆一	21,560,000,000円
2	三位・内山特定建設工事共同企業体	代表取締役 佐藤仁	2,370,500,000円
3	川口土木建築工業株式会社	代表取締役 古川元一	2,238,500,000円
4	荏原環境プラント株式会社営業第一部	部長 塩原利康	1,206,755,000円
5	株式会社内山商事	代表取締役 中林和彦	963,120,400円
6	新菱・浅倉特定建設工事共同企業体	所長 小川文弘	942,700,000円
7	中原・姉崎特定建設工事共同企業体	代表取締役社長 中原誠	519,580,600円
8	アペック・安藤特定建設工事共同企業体	営業所長 梅田誠明	503,800,000円
9	ヤマト・アルファー企画特定建設工事共同企業体	所長 金井大	460,900,000円
10	高山電設工業株式会社	代表取締役 阿部憲夫	429,020,900円
11	株式会社菅土木	代表取締役 熊谷貴洋	334,913,700円
12	榎本建設株式会社	代表取締役 榎本光洋	304,700,000円
13	株式会社修和	代表取締役 染谷修光	298,642,300円
14	JFEエンジニアリング株式会社	代表取締役 大下元	273,790,000円
15	トミタ設備工業株式会社	代表取締役 富田憲司	249,704,400円
16	姉崎興業株式会社	代表取締役 姉崎祐二	228,941,900円
17	翔美建設株式会社	代表取締役 熊谷美津子	227,523,670円
18	株式会社河辺工務所	代表取締役 河邊幸一郎	216,012,500円
19	有限会社奥山土建	代表取締役 奥山峰浩	199,958,000円
20	伸明建設株式会社	代表取締役 青木祥禎	197,890,000円
合計			33,726,953,370円
総計			40,738,797,830円

《総合》建設工事29業種

令和5年度川口市が発注した建設工事29業種の内、契約金額が上位20者のものをお知らせします。

令和5年度
決算審査資料より

第2回 川口市上下水道事業運営審議会が開かれました

10月2日に川口市上下水道事業運営審議会は「水道料金・下水道使用料のあり方について」、「アクアプラン川口21～第3次川口市水道ビジョン」及び「川口市公共下水道事業経営戦略」の改定にあたり、事業担当者から水道料金・下水道使用料の体系について、計画の改訂のポイントなどについて報告を受け第2回の審議が開かれました。以下は報告内容の一部です。

1 アクアプラン川口21（計画期間—令和元年度から令和10年度までの10年間）～第3次川口市水道ビジョン～について

●改定の概要 ～令和7年度から令和10年度まで～

計画期間の第2期（令和4年度～令和6年度）が終了することから、これまでの事業の進捗状況や水需要の動向、社会情勢の変化等を踏まえ、必要な見直しを行う。なお、この度の改定については、埼玉県営水道の料金改定にかかる増額分は見込まない。

●給水人口等について（改定前推計 611,438人）

R5：行政人口 607,279人 給水人口 607,276人

	計画値(R10)	改定前(R10)
計画給水区域	川口市全域	川口市全域
計画行政人口	612,424人	614,174人
計画給水人口	612,424人	614,174人

●災害対策・危機管理—水道施設の耐震化 ()内は改定計画値

	R1実績	R5実績	R10計画値
基幹管路耐震化率(%)	81.34	85.49(87.21)	88.36(90.59)
配水管全体耐震化率(%)	22.72	27.48(27.78)	35.06(34.56)

物価の高騰等の影響により、令和5年度末時点での実績は計画値を下回っているが、今後はペースを緩めず工事を進めるものとして計画。

●管路経年化率について

	R1	R2	R3	R4	R5
川口市	17.81	19.50	22.09	25.21	28.20
類似団体平均	22.41	23.68	25.76	27.51	未確定

経年化率（法定耐用年数を超えた管路の割合）は年々上昇している。また、今後、法定耐用年数40年を超えて更新期間を迎える管路が増加することは確実であるため、計画的かつ効率的な更新に取り組むことが必要。

2 川口市公共下水道事業経営戦略（計画期間—令和元年度から令和10年度までの10年間）改定（案）について

●改定の概要 ～令和7年度から令和10年度まで～

平成31年4月1日から、企業会計移行を受け、令和4年3月に企業会計方式に基づく見直しを行った。今年度、これまでの事業の進捗状況や社会情勢の変化等を踏まえ、アクアプランと併せて改訂を行う。なお、このたびの改定においては、埼玉県流域下水道の維持管理負担金及び建設費負担金の改定にかかる増額分は見込まない。

●処理区域内人口及び水洗化人口予測

	R5（実績）	R10
処理区域内人口(人)	539,247	553,141
水洗化人口(人)	508,752	523,085

●下水道普及率 ()内はR4.3改定版の計画値

R1：87.57%	R5：88.80%(88.89%)	⇒R10：90.3%(90.5%)
-----------	-------------------	-------------------

●浸水対策

浸水被害が大きい地域を中心に下水道（雨水）整備を実施する。

●地震対策 ()内はR4.3改定版の計画値

重要な幹線等の耐震化率	R5：55.0%(56.8%)	⇒R10：57%(59%)
マンホール浮上防止対策率	R5：63.8%(58.4%)	⇒R10：66%(63%)
ポンプ場の耐震化率	R5：47.6%(33.3%)	⇒R10：62%(81%)
マンホールトイレ設置率	R5：65.4%(65.4%)	⇒R10：100%(100%)